

## 研究ノート

## 非標準的な形の出現傾向と話者の意識について

— 「めったにしか (～ない)」「ろくにしか (～ない)」という言い方 —

服 部 匡

表象文化学部・日本語日文学科

## 0 はじめに

副詞「めったに／ろくに」は、本来「むやみに／正しく(まともに)」のような意味であり、かつては肯定の節に収まることができた(対応した連体形式「ろくな／めったな」も同様である)。しかし、現在では、「ろくに～ない」「めったに～ない」のように否定の節に収まるのが一般的な使い方であり<sup>1</sup>、その場合、頻度の低さ／程度の低さ(まともな程度に至らないこと)を表わすものである。

ところが、時に、下のように副詞の後に「しか」を伴って同様のことを表わす言い方を聞く。筆者自身はどちらも使用しないが「めったに〔来ナイトイウ程度ニ〕しか来ない」というように了解可能ではある。

(1) 彼はめったにしか来ない。

(2) ろくにしか分かっていないくせに分かったようなことを言う。

「めったに：めったにしか」の関係<sup>2</sup>は、一般的な少量・小頻度の表現、例えば「少し」や「たまに」の場合とは異なっている。つまり(3)や(4)のaは、少なくともある程度・頻度には事柄が成立することを表わす(「たまには」のようにハを補えばより明確になる)のに対してbは、ある程度・頻度を上回っては事柄が成立しないことを表わす。

(3) a 彼はたまに来る(少なくともたまに)：  
b 彼はたまにしか来ない(せいぜいたまに)(4) a 彼は少し分かる：  
b 彼は少ししか分からない

ところが、「ろくにしか」「めったにしか」を用いる話者にとっては、(5)や(6)のaもbも共に、ある程度・頻度を上回っては事柄が成立しないことを表わしているのである(もつとも後述するように、両者の意味は全く同じではないと感じる話者がある)。

(5) a 彼はめったに来ない≡

b 彼はめったにしか来ない

(6) a 彼はろくに分かっていない≡

b 彼はろくにしか分かっていない

「めったにしか」については、最近に発生した若者言葉というのではないようで、ごく限られた調査の範囲内でも1904年生まれの吉川幸次郎氏の用例があった。以下の例は、それぞれ漢文・古典語・ロシア語の訳(または解説)である。

(7) 孔子のめったにしか言わないものが、三つあった。(吉川幸次郎「論語」『全集』4)<sup>3</sup>(8) 久しく訪れなかったときでも、こんなにめったにしか来てくれない人なのかとあやしむでもなく、ただもう朝夕に(略)(『源氏物語』石田穰二・清水好子 訳・注)<sup>4</sup>

(9) 現在、私はときどき元囚人にとってめったにしかできないことをしてい

る——自分がぶちこまれていた収容所を訪れているのだ！（ソルジェニーツィン 木村浩訳 『収容所群島』）<sup>5</sup>

また、文法研究者の中にもこの言い方を認める人がいて、仁田義雄氏（2002：273）は「めったに」と「めったにしか」の間に次のような許容文脈の相違があるという。

(10) |a<sup>?</sup> 来ないとは言えないが / b 来ることは来るが、彼はめったに来ない

(11) |b 来ないとは言えないが / b 来ることは来るが、彼はめったにしか来ない

こうした表現が実際どの程度出現するのかをコーパスの種類によって分けて調査すると共に、若年層話者の使用意識・規範意識を調査した。その結果を以下に報告する。

## 1 コーパスへの出現

まず、各種コーパスでの当該副詞（「しか」を伴わないものと伴うもの）の出現度合いを示す<sup>6</sup>。比較のためインターネット上のYahoo!JAPAN 検索での検索結果を示すが、これは参考数値であり、厳密な判別を経ていない。

	めったに	めったにしか(内数)
新潮文庫 明治の文豪	151	0
新潮文庫 大正の文豪	67	0
青空文庫 <sup>7</sup>	779	0
新潮文庫の100冊	290	0
新聞（朝日・読売・毎日）	4500	0
Yahoo! 知恵袋 <sup>8</sup>	13497	4
BCCWJ2008（書籍） <sup>9</sup>	779	1
Yahoo!JAPAN 検索 <sup>10</sup>	(39000000)	(2890)

	ろくに	ろくにしか(内数)
明治の文豪	40	0
大正の文豪	65	0
青空文庫	306	0
新潮文庫の100冊	130	0
新聞（朝日・読売・毎日）	962	0
Yahoo! 知恵袋	3902	0
BCCWJ2008（書籍）	266	0
Yahoo!JAPAN 検索	(...)	1

Yahoo! 知恵袋はインターネット上の掲示板であり、比較的口頭語に近い特徴を持つと思われる（またデータの絶対量も多い）。BCCWJ2008（書籍）は、比較的最近の著作物を含む。これら二つでのみ「めったにしか」の用例が見られる。

### Yahoo! 知恵袋の例：

- (12) ホント、離れて暮らしていて減多にしか会わなければ良いお義母さん・お嫁さんでいられますよ！
- (13) 人が人を変えるということは、めったにしか出来ません。
- (14) 公式 HP にもあるように無料ですただ特殊なこと（モンスターを雇う、国籍を変更するなどめったにしか使わないアイテムを買うとき意外はお金は必要ありません。
- (15) 確かシャックリ夫人です…ものすごく減多にしか出てきませんが大して美人ではありませんマヌケな容貌の方でした娘はチョー愛らしいのに…

### BCCWJ2008（書籍）の例：

- (16) 下のムスメはフロ嫌いの上、頭を洗うのがもっと嫌い、そしてしょっちゅうカゼをひいているので、妻よりももっとめったにしか入らない。（西成彦『パパはごきげんななめ』著者は1950年生まれ）

なお、例（15）と（16）では、「めったに（しか）」が程度副詞により修飾されている。「ものすごくめったに来ない」のような言い方は一般的でないが、「ものすごくまれにしか来ない」とは言えるように思う。これに平行して、「めったにしか」を用いる話者では、程度副詞の修飾を受ける場合には「しか」を伴う方が自然と感じられている可能性がある。<sup>11</sup>

「ろくにしか」については、コーパスに用例を見出せないのが、Yahoo!JAPAN 検索によって得られた例を示す。

- (17) 敵がちゃんと人格持ってる感じの妖怪ばっかになってて、ウリだった「妖怪

対処もの」っぽさがろくにしかねえんだもん。(http://d.hatena.ne.jp/middle-up/20081028)

## 2 若年層への調査結果

同志社女子大学学生<sup>12</sup>に2種類のアンケートを実施した。調査票は小論末尾に掲げる。

アンケートAは、「めったにしか」「ろくにしか」の例を示した上でこのような言い方を「使用する」か、使用はしなくとも「聞いたことがある」かをたずねたものである。

結果(人数)は次の通りである。「使用する」と「聞いたことがある」と答える者をあわせると、「めったにしか」は70%、「ろくにしか」は55%にのぼる。

	めったにしか	ろくにしか
使用する	33	23
聞く	37	32
聞かない	31	46

同じ結果をクロス集計表の形で示すと次のようになる。

		ろくにしか		
		使用	聞く	聞かない
め っ た に し か	使用	17	9	7
	聞く	6	17	14
	聞かない	0	6	25

アンケートBは、「めったにしか」「ろくにしか」を含む文例を(下線つきで)提示し、その言い方は正しいと思うか、正しくないならどう言えばよいかをたずねたものである。その結果は次の通りである。クロス集計表も掲げておく。

	めったにしか	ろくにしか
正しい	6	10
分からない	3	5
正しくない	74	68

		ろくにしか		
		正しい	分からない	正しくない
め っ た に し か	正しい	3	0	3
	分からない	1	1	1
	正しくない	6	4	64

「めったにしか」「ろくにしか」を正しいと答える者は、それぞれ11%、18%であり、アンケートAで「使用する」と答えた者の比率(33%、23%)より低い<sup>13</sup>。

規範的には正しくない言い方と認識しつつそれを使用する者がいることは当然ありうる。また、このような形で質問されると「正しくない」点を見つけようとする心理が働きやすいのかもしれない。もっとも、正しいと答える者の比率は「ろくにしか」の方が高いのに「使用する」と答える者の比率はむしろ「めったにしか」の方が高いのは不思議で、説明困難ある。

なお、ここでの規範意識は外から知識として得たものではないと思われる。なぜなら、筆者の知る限り「めったにしか」や「ろくにしか」を規範的観点から問題にする書物等は見当たらず、そうした話がマスコミで流布されてもいないからである。いわゆるラ抜き言葉や「全然+肯定」の場合とは事情が異なる。

## 3 ま と め

本研究によって得られた知見を、一般化して述べると次のようになる。

まず、少なからぬ話者に受け入れられる表現であっても現在利用しうる程度の規模のコーパスには殆ど出現しないことがある。

次に、これは当然であるが「正しいと思うか」のように規範意識を問う場合と、使用の有無を問う場合とでは結果に大きな相違が出る場合がある。

第三に、標準的でない表現の調査対象として、翻訳物のテキストも頭から排除すべきでない。注目すべき著者自身の言葉遣いが反映されていることがある。

ところで、将来、これらの副詞は「しか」を

伴うのが普通と感ずる話者が多数を占めた場合には、更に進んで「めったに」「ろくに」がそれぞれ「たまに」「少々」のような意味に誤解釈され次のような言い方を生じる可能性がある。これは「めったに」「ろくに」の歴史上の意味とも異なる。しかし今のところそのような変化の兆候はないようである。

- (12) 彼はめったに来る（≡彼はたまに来る）  
 (13) 彼は中国語をろくには知っている（≡少々は知っている）

### 調査票（アンケート A）

ことばについてのアンケート

ことばの使用に関する実態調査です。深く考えずに、思った通りに答えて下さい。

名前の記入は必要ありません。

- 1 あなたは、「めったにしか」という言い方を使うことがありますか？

たとえば、「彼はめったにしか学校に来ない」というような言い方のことです。

当てはまるものにチェックしてください。

- 私自身、使うことがある。  
 私は使用しないが、他の人が使うのを聞いたことはある。  
 そんな言い方は聞いたことがない。

- 2 あなたは、「ろくにしか」という言い方を使うことがありますか？

たとえば、「ろくにしか分かっていないくせに分かったような口をきくな」というような言い方のことです。

当てはまるものにチェックしてください。

- 私自身、使うことがある。  
 私は使用しないが、他の人が使うのを聞いたことはある。  
 そんな言い方は聞いたことがない。

以下略（話者の属性に関する質問）

### 調査票（アンケート B）

ことばについてのアンケート

これはテストではなく、正解はありません。思ったとおりに答えてください。名前の記入は必要ありません。

- 1 「あの人はめったにしか学校に来ない」という言い方は、正しい言い方だと思いますか？（○をつける）

ア 正しい イ 正しくない → どのよう  
に言えばよい？：

ウ 分からない

- 2 「ろくにしか分かっていないくせに分かったようなことを言うな」という言い方は、正しい言い方だと思いますか？（○をつける）

ア 正しい イ 正しくない → どのよう  
に言えばよい？：

ウ 分からない

### 参考文献

- 仁田義雄（2002）『副詞的表現の諸相』くろしお出版  
 茂木俊伸（2001）「にしか過ぎない」考『筑波応用言語学研究』8、15-28  
 渡辺実（1949）陳述副詞の機能『国語国文』18-1  
 渡辺実（1986）比較の副詞『学習院大学言語共同研究室紀要』8

### 付 記

本研究は、文部科学省科学研究費補助金（特定領域研究「日本語コーパス」）の研究成果の一部であり、同領域日本語学班研究発表会（待兼山会館 2008/8/4）で発表した内容に基礎をおくものである。

### 注

- 1 「めったに」については比較的最近でも「めったにやるとひどい目にあう」のように肯定の節内にある例も見られ、また、否定形式と共起するのではあっても「めったにそんなこと

- はないだろう」のように、低頻度というより蓋然性の低さをいう例も聞かれる。約60年前の京都市の話者の意識が渡辺実氏(1949)に記述されている。
- 2 これにやや似た側面を有するものとして「～にすぎない」と「～にしかすぎない」の関係があり、茂木俊伸氏(2001)が考察している。
  - 3 「子罕言利与命与仁」(吉川氏による訓読は「子罕に利と命と仁とを言う」)の解説。同氏の『論語について』では「まれにしかいわなかったものが三つある」となっている。
  - 4 原文は「久しきとだえをも、かうたまさかなる人とも思ひたらず、ただ朝夕にも(略)」。
  - 5 原文は“A сейчас я нет-нет, да и пользуюсь этой редкой для бывшего зэка возможностью: побывать в своём лагере!”
  - 6 「滅多に」「碌に」のような表記もあわせた数値である。「めったにやるとひどい目にあう」のように否定の節に収まっていないもの少数を含む。
  - 7 『インターネット図書館青空文庫』(はる書房)添付DVDに収録の作品から重複を除いたもの。
  - 8 記事データベースの1988-1998(朝日)、1991-2005(毎日)、2005-2006年版(読売)。
  - 9 上記特定領域研究でのコーパス構築に関わる評価のためヤフー株式会社より提供されたデータ(2004年4月から2005年10月まで)。
  - 10 科学研究費補助金特定領域研究「日本語コーパス」領域内公開データ。
  - 11 例(16)は、「もっと」を用いた比較の形で「(Xが低頻度であることを踏まえて)Yはなお一層低頻度である」ことを表わしている。「もっと」のこのような用法は渡辺実氏(1986)で論じられている。  
なお(8)の「こんなにも」も程度副詞の仲間と見ることができる。
  - 12 調査対象はアンケートAが101名、アンケートBが83名であるが、両者に重なる部分はない。どちらもほとんどは日本語日本部学科1年生である。
  - 13 「正しくない」と答えた者に「どう言えばよいか」を問うた答えは「『しか』を省く」が殆どで「めったにしか→たまにしか」「ろくにしか→ちょっとしか」などが一部あった。